

↓
時
泊



風景司 団塚栄喜は、
新プロジェクト『不時泊』をスタート。
大分県竹田市、久住、神原、
佐伯市大入島、そして横須賀市に
5つの異なるコンセプト空間の
宿泊施設を開業します。
不時泊プロジェクトとは、
自然体験型のアートワークです。
一日一組限定の実験的宿泊施設は、
あらゆるところに「？」が存在しますが、
それはクリエイティブを刺激するスイッチ。
その場所にしかない時間軸、自然空間と、
団塚のデザイン、アートワークに触れる旅で、
新たな原風景に遭遇します。

風景司 団塚栄喜（有限会社アースケイプ 代表取締役）は、この度新たなプロジェクト『不時泊』を立ち上げました。

大分県竹田市に「PERMA（パーマ）」、竹田市久住に「IROA（色空）」、竹田市神原に「LUTEN（流転）」、佐伯市大入島に「HASO（波礎）」、そして神奈川県横須賀市に「IKUSA（居草）」と、それぞれ異なったコンセプトで設計された一日一組の5つの宿泊施設を開業いたします。

日本の原風景に強く惹かれ、これまでさまざまな風景を司ってきた団塚が、その土地に触れ、自然と共存・共鳴しながら約8年かけて完成させていきました。コンセプト的なアプローチでありながら、かつてそこに暮らした人々の原風景に触れることのできる唯一無二の空間。環境問題や震災などさまざまな問題が浮き彫りになっている現代において、地球と人間がどのように共存すべきなのか、自分自身でその答えを導き出す体験が待っています。

1963年大分県佐伯市大入島生まれ。黒潮の海に浮かぶ小さな島に生まれ、蛍の舞う清流の森に育つ。幼少期の原風景が作品づくりに強い影響を与える。桑沢デザイン研究所を経て、モノ派を代表する美術家・関根伸夫に師事。国内外に時間、空間、人間の「間」を繋ぐ風景を作品として手掛ける。制作活動そのものが地球環境に還っていく持続可能なプロセスを重要視している。多摩美術大学客員教授。東京藝術大学非常勤講師。アースケイプ主宰。都市景観大賞、土木学会デザイン賞、BCS賞、SDA賞、グッドデザイン賞、AACAA賞、英国D&AD Award、米国Green Good Design Awardなどを受賞。2021年には著書『EARTHSCAPE』そこにあるべき「ストーリー」を生み出す「風景司」〈団塚栄喜作品集〉（CCCメディアハウス）を発売。アートを通じた環境活動「MHCP/メディアカルハープマンカフェプロジェクト」、「不時泊」などのプロジェクトを展開。



© Akira Maeda

風景司 団塚栄喜

永遠なる町。

PERMA(パーマ)。くじゅう連山と城下町竹田。

DANZUKA®



PERMA

パーマ

名称：PERMA（パーマ）
面積：1棟（約100㎡）
タイプ：客室6タイプ
所在地：大分県竹田市竹田町 238
定員：1-6名

再生可能エネルギーで城下町に暮らす「結泊の家」

歴史的な文化遺産や史跡が残る城下町に名水があふれ、四季折々の季節が楽しめる大分県竹田市。昭和の時代より人気のパーマ屋さんだった建物を再生可能エネルギーで利用できるようにリノベーションされた「PERMA（パーマ）」。限りある資源を活用（オフ・ザ・グリッド）する滞在は、例えば、季節や天候によって使える電力量などが大きく変わっていきます。薪で部屋を暖める、お湯を沸かす、夜は灯りを極限まで落として過ごすなど、電気やガスが無かった頃のかつての日本の暮らしを体験することで、未来のライフスタイルが見えてきます。デザインミーティング、オフサイトミーティング、展示会、イベントスペースにもご利用いただけます。

DANZUKA®

吾唯知足。

IKUSA（居草）。

神奈川県横須賀市、春の夜の風景。



IKUSA

居草

名称：IKUSA（居草）
 面積：1棟（約163.15㎡）
 タイプ：5タイプ（和室他）
 所在地：神奈川県横須賀市東逸見町
 定員：1-6名

山の上でひっそりと日月の下、叢と生きる「叢泊の家」

築100年を超える木造建築を、団塚が5年以上かけて改築した「IKUSA（居草）」。ここは山の上に位置し、美しい景観が広がり、朝日と夕日の昇り降りを眺めることができます。春には桜が満開となり、その美しさは一層引き立ちます。ここの主は、かつて暮らしていた持ち主の代から住んでいるメダカたち。128段の階段を登った先にあるにじり口で視線を落とすと、小さな主たちが迎えてくれます。茶室、神大杉のテーブル、神棚、囲炉裏、溶岩風呂など、163㎡の空間に日本様式が絶妙に調和。時空を超えた旅へと誘います。

DANZUKA®

色は空。

IRON(色空)。阿蘇くじゅう国立公園のくじゅう連山と満天の星。



IROA

色空

名称：IROA（色空）

面積：床面積 61.55㎡／テラス 79.68㎡

タイプ：コンクリート造／ワンルーム

所在地：大分県竹田市久住町大字久住

定員：1-2名

高原と星空に抱かれ、宇宙の一部である事を知る

「空泊の家」

標高約1.700m級の山々が連なるくじゅう連山の麓にあり、眼前には高原と山岳風景が果てしなく広がります。その高原と山々と空に向かって開かれたコンセプチュアルな建築は、テント型のコンクリートシェルター。ここには電気もガスも水道もありません。必要な水はスタッフが名水の里、竹田の湧き水を汲んで準備いたします。またテラスでは薪を使ってBBQや屋外バスを楽しむこともできます。夜は大自然の中で人間の本質に向き合う時間。自分は宇宙の一部であることを教えてくれます。展示会やイベントスペース、撮影場所としてもご利用頂けます。

DANZUKA®

亦復一樂也。

LUTEN（流転）。
祖母・傾・大崩ユネスコエコパークに
流れる神原溪谷。

DANZUKA®



LUTEN

流転

名称：LUTEN（流転）

面積：床面積 3㎡／テラス 3㎡

タイプ：木造／ワンルーム

所在地：大分県竹田市神原

定員：1-2名

※デイクースのみのご利用になります。

神の川の源流に癒される「漂泊の家」

ユネスコエコパークに指定されている祖母山の源流、神原溪谷にある秘密基地のような、隠れ家のような、神聖な場所「LUTEN（流転）」。溪流には天然のイワメが生息し、ヤマシャクヤクやブナ、ツガなどの原生林に覆われ、四季折々の日本の風景が眼前いっぱい広がっていきます。滅多に出会えない特別天然記念物のニホンカモシカの生息地でもあります。百名山である祖母山のネイチャーツアーの拠点にしたり、ランチボックスを持参して川のほとりでピクニックを楽しんだり、ヨガや瞑想で心身を整える時間を過ごしてみたり。崇高な空気と大自然の清らかさに身を委ね、究極の寛ぎを体感できる世界へのご案内します。

DANZUKA®

限界リゾートへ。
HASO（波礎）。大入島塩内浦の限界集落。

DANZUKA®



HASO

波礎

名称：HASO（波礎）

面積：床面積 26.45㎡／デッキ 70.05㎡

タイプ：木造／筏タイプ

所在地：大分県佐伯市塩内浦

定員：1-2名

※デイクースとしてもご利用頂けます。

（10名様まで）

喧騒から逃れ、島の静けさに流れ着く「碇泊の家」

佐伯港からフェリーで約10分。300種以上の魚介類が集まる豊かな黒潮の海に浮かぶ一周17kmほどの島、大入島。ここは団塚が生まれ育った島でもあります。人口約500人の小さな島は、日本が抱える高齢化社会のプロトタイプのような限界集落の島です。人通りもほとんどない静かな海岸線にひととき目立つガラス張りの建物は、日本の未来へひとすじの希望を示すかのようなデザインです。自転車で島を一周するのもよし、魚釣りをするのもよし、ここに訪れると不思議と子供時代に戻ったような無邪気な遊び心が自然とこみ上げてきます。筏としての機能を持つ「HASO（波礎）」のデッキには屋外バス、また地元食材を購入してBBQを楽しむこともできます。

DANZUKA®

不時泊プロジェクトに関する報道関係者お問い合わせ先

取材をご希望の際は、不時泊 PR事務局 八田 (hatta, inc) までご連絡ください。

団塚栄喜の個別取材も承ります。

また、ご掲載いただける際には、事前にご一報いただけますと幸いです。

Press Kit Download :

https://www.dropbox.com/scl/fo/yi5a10vwwq1poj9ce1x6/AE_8Ph0upTJXuVUNZbkWPI?rlkey=3s56hulqau1w3uo2lx2f2xq2e&e=3&st=6hopurk&dl=0

©Sato Shinichi

FUJIHAKU website : <https://fujihaku.earth/>

EIKI DANZUKA website : <https://danzuka.earth/>

Instagram : @fujihakuprojects

Press Contact : 不時泊 PR事務局 担当：八田 (hatta, inc) pr@fujihaku.earth



DANZUKA®